

ぶどうの香り



【目次】

新型コロナウイルス感染拡大による活動の一時休止に関して	P2
理事会・総会のご報告	P3
船木理事長講演・清里フィールドバレエ・プログラム再開	P4
2019年 スポーツプログラム活動報告	P5、P6
ご支援御礼	P7
スポーツプログラムお知らせ	P8



新型コロナウイルス感染拡大による 活動の一時休止に関して

理事長からのメッセージ



スペシャルオリンピックスの仲間のみなさんへ

私は今までにいくつもの試練を経験してきましたが、今回のコロナウィルスの問題は
見えない敵との戦いで、世界中の人を巻き込み、私たちの心までが傷つけられていま
す。すべての責任ある人たちはそれぞれの立場でその時々での決断で前に進んでいま
すが、どの道も必ず前に進めば問題が起こり、手探りのまま前に進むしかありません。
この状況の中で、私たちは流れに身をまかせながら心をひとつにして我々人類の力を
信じるしかありません。解決した時にはできることから仲間と共に新しい第一歩を踏
み出しましょう。

スペシャルオリンピックス日本・山梨の始まりは10数年前。その時から今日まで、私たちは多くの仲間と
出会い共に成長してきました。日本中・世界中に仲間ができて新しい世界を知ることもできました。この問題
が解決した後、世界は今までの価値観とはまったく違う新しい価値観が生まれると思います。スペシャルオリ
ンピックスの精神はそんな新しい時代にもとって大事な考え方だと思います。私たちが積み上げてきたこと
は大きな財産です。

またみんなで一緒に集まり、ごちゃごちゃしながら楽しいひと時をすごしましょう。スペシャルオリンピ
ックス日本・山梨でお会いする日を信じて！それまでおひとりおひとりお元気で！

認定NPO法人 スペシャルオリンピックス日本・山梨
理事長 船木上次

運営委員会より近況報告

日頃より、スペシャルオリンピックス日本・山梨の活動へのご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。
皆さまもご存知の通り、新型コロナウイルスの感染拡大により、世界中が大変な苦難に直面しております。多くの人々が感染
拡大を防止するため外出を控え、様々な活動の自粛を余儀なくされています。

スペシャルオリンピックス日本・山梨もその例外ではなく、3月に全てのスポーツプログラム活動休止を決断しました。
今年2月に予定されておりました「第7回スペシャルオリンピックス日本 冬季ナショナルゲーム・北海道2020」も開催直前に
中止となり、日頃のトレーニングの成果を発揮することを楽しみにしていたアスリートや応援団の皆さまには大変残念な結果と
なりました。

大会関係者にとっても、大会直前に中止決定を行うことは苦渋の選択であり、当初は「騒ぎすぎではないか?」「なんとか大
会を開催できなかったのか?」等の声もありました。しかし、その直後に北海道で感染者が急拡大したことを考慮すると、今と
なっては賢明な判断だったと評価されています。

SON・山梨の運営委員会も3月より事務所の利用を控え、テレビ会議システムにて話し合い等を行っています。そのような状
況下、今回のニュースレターにつきましては休刊することも検討されましたが「このような状況下だからこそ、日頃よりお世話
になっている皆さまに情報をしっかりとお届けしよう」と話し合い、この度「ぶどうの香り(第27号)」を発行する運びとなり
ました。ぜひ、お手にとってご一読いただければ幸いです。

運営委員一同

理事会・総会のご報告

第一部：理事会・総会

2020年度第1回理事会・総会を、2月1日（土曜日）13:30より「健康の杜センター アネシス」にて開催しました。多くの方々にお集まりいただき、2019年度の事業報告・決算報告等を行いました。2020年度の事業計画案・予算計画案についても皆さまにご説明し承認をいただきました。



理事長あいさつ



アスリートによる事業報告



決算報告

第二部：壮行会

第7回スペシャルオリンピックス日本 冬季ナショナルゲーム・北海道2020の壮行会を開催。残念ながら、その後、冬季ナショナルゲームは中止になってしまいましたが、アスリートたちは強い意気込みを語ってくれました。当日お集まり頂いた皆さまからの応援メッセージをアスリートに授与し、健闘を祈りました。

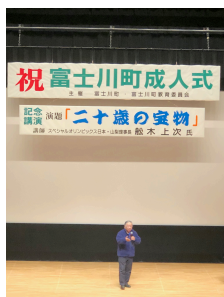


第三部：ファミリー委員会開催

ファミリー委員会を開催。組織拡大に伴い、運営委員の仕事も増加しました。ファミリーの皆さまにお手伝いいただくため、2019年暮りにファミリー委員会を設立。この日は、ファミリー委員の皆さまに、仕事内容の確認・役割分担などを話し合っていました。



船木理事長講演【二十歳の宝物】



2020年1月4日富士川町成人式において、船木理事長が「二十歳の宝物」と題し、講演を行いました。

「生まれた時はみんな同じで、それぞれに個性がある。大した差はない。全ての人々が夢を持ち、他者と比較せず自分の成長を喜ぶこと、素直で人間性があることが大切であり、能力だけが良いのではない。自分自身が成長することが人生の金メダル。」と新成人にエールを贈りました。

清里フィールドバレエ SOデイ



コロナ禍中において、萌木の村船木社長（SON・山梨理事長）は、大いに悩んだものの今年も夏の風物詩「清里フィールドバレエ」（第31回）を決定しました。期間短縮・客席半減・全席指定・演目1種（白鳥の湖）と規模縮小とはいえ、それを感じさせない情感溢れる素晴らしい演技に真夏の一夜を堪能することができました。

2日間のSOデイを設定いただき、SO席の確保に加え終了後のダンサーとの交流場面を演出いただきました。アスリートからダンサーへの花束贈呈と謝辞など楽しい思い出が残るイベントでした。

乗馬プログラム再開



2020年8月22日に乗馬プログラムを再開しました。

コロナウィルス感染防止のため全てのプログラムの活動を休止しておりましたが、比較的三密状態を回避しやすい乗馬プログラムであれば活動を再開できると判断し、再開した次第です。今後も感染防止対策を充分に行いつつプログラムを継続していく予定です。

2019年 スポーツプログラム活動報告

競泳

今年度は、はじめと終わりにファミリーが親睦会をしたことにより、まとまりができ、共通理解の中で活動ができたことが大きな成果でした。アスリートもウォーミングアップを一緒にやることで仲間意識を持ち、「泳げるアスリート」を目標に、また、泳げるアスリートは「より速く」を目標にできました。

国中ボウリング

原則として月2回プログラムを実施しました。昨年と同様、準備体操でラジオ体操をする時に、毎回2名のアスリートに前に出てもらい参加型にしています。受付当番のファミリーや、他のファミリーにもそれぞれいろいろ分担して、担当していただく機会や内容を増やし、お手伝いをしていただきました。今後も、ファミリーに関わっていただく機会を増やし、協力をお願いしたいと考えています。

郡内ボウリング

2019年度は2名がお休み、1名が新規加入、合計登録33名となりました。5月にお試し会開催。6月からプログラムスタートし年11回行いました。プログラム運営は、今年度より3名役員として運営にあたりました。今年度は、ボウリング場の都合や台風などで日程変更が多数ありました。11月に交流会を開催し、12名の参加があり楽しい会となりました。

スケート（ショートトラックスピードスケート・フィギュアスケート）

3月にショートトラックスピードスケートコーチクリニックを開催。県内外からたくさんの参加があり、コーチ、ボランティア、ファミリーがSOのこと、アスリートのこと、ショートトラックスピードスケートのことなどを改めて学ぶ機会となりました。4月にはナショナルゲーム北海道に向けての経験となるSON東京冬季地区大会に参加し、他県のアスリートと競う大会の雰囲気を経験することができました。7月のスピードスケートの合同合宿では、ファミリーと離れ、コーチと同室での宿泊体験も行いました。100名近い参加者の中、山梨のアスリート達も負けじと頑張る姿が頼もしく感じました。日常のプログラムにおいては、コーチ、ボランティア、ファミリーでアスリートをサポートし練習が行われ、一人ひとりそれぞれにステップアップしています。今年度は学生ボランティアの受け入れ態勢についても考える機会となり、今後のボランティア委員会の必要性を事務局と検討していきたいと考えています。

フロアホッケー

ファミリーコーチが新しく指導に加わり、きめ細かいサポートができるようになりました。また、関東ブロック大会参加の目標ができ、意識の高い練習ができました。郡内地域では、都留文科大学でフロアホッケーを採用しており、地域の福祉事業所の人々が参加しているので、コーチが出張して指導しました。ゆくゆくは郡内にプログラムを作りたいと考えています。

スキー

長野いづなりリゾートスキー場にて合宿型プログラムを行いました。3年目ということもあり、長野・群馬のスキー、スノーボードのアスリート・コーチ陣も再会を喜びあえる姿が印象的でした。今回は長野大会も同時開催とのことで愛知、福井、三重からも参加者がありました。交流会ではゲームを行い、大変楽しい交流でした。長野大会では、初級に2名、上級に1名出場し、成果をあげることができました。また、2020年ナショナルゲーム北海道に向けて、コーチクリニックに2名が参加しました。

馬術

南アルプス市乗馬センターにて毎月1回の馬術プログラムを実施。「安全第一」を基本に、アスリートが乗馬を楽しみました。毎回、コーチが用意してくれる工夫されたプログラム内容にそって練習。ファミリーが点数をつける体験を通して、馬術競技への理解につなげています。また、乗馬の練習のあと、馬とのふれあいを行っています。乗った馬にブラシをかけたり、水をあげたり、厩舎の掃除をしたりすることで、馬とのコミュニケーションを図っています。最後にそれぞれに用意したニンジンあげるのですが、アスリートも馬もそれを楽しみにしているのがわかります。馬は、人の顔を覚えているといいますが、練習のあとのそういったふれあいの中で、馬と信頼関係をもつ経験が、いずれ競技会で他の馬に乗った時につながっていきます。5月に2名のアスリートが参加したSON埼玉の馬術競技会では、3.1キロのなだらかな林間コースを50分かけて周回する中、途中の人馬状況を審査する競技でありましたが、初めて乗ったなじみのない馬ともコミュニケーションをとり、みごと完走することができました。

陸上

富士川陸上を中心に多くのコーチやボランティアのもと、陸上プログラムを立ち上げることができました。走る、跳ぶ、投げることにアスリートが興味を持ち、楽しめるようにプログラムを構成し、練習する中で、前回よりも記録が伸びていることをアスリートも実感して喜んでいます。

都留文科大学ユニファイド（クロボ）

2019年度のクロボは、5月～7月、10月から12月の期間に、月1回（年間6回）の活動を行いました。主にコーチは、地域の社会人ボランティア2名が担い、個々のアスリート（参加者）には、学生ボランティア1・2名がパートナーとして一緒に活動。例年とかわらず、SO会員のみを対象とするのではなく、『ユニファイドスポーツ』としてSO会員以外の知的障害児・者や健常児・者にもオープンにした活動として展開しました。学生ボランティアよりも、アスリート（参加者）の方がホッケーに慣れ親しんでおり、アスリート（参加者）が学生に教えるという場面が多々見られました。とてもよい交流の機会になっています。2020年度も引き続きユニファイドのホッケー活動を続けていく予定です。

団体・個人賛助会員と寄付を下された皆さま

緑風舎 萌木の村(株)

SOメイト ジット(株) (株)檜家 (株)山梨中央銀行

(株)スギタ建工 (株)はくばく 富士観光開発(株) (株)フォネット タイムたいむ倶楽部 うな吉 NTTクラリティ(株)
(株)マルアイ 山梨貨物自動車(株) (株)ユーティーワイ企画 (株)望月組土木 芦澤事務所 (株)アルプス 池田板金工業所
いち柳ホテル(有) (有)F A I 宏和建设(株)ギフトランドS A T O 河野スポーツ(株) (株)近藤モーターズ
(福)しあわせ会白州いずみの家 (有)清水書店 白根運送(株) 第一測量(株) (有)匠燃設 (株)中央カンテイ 中部ライオン(株)
ドイツハウス堀内組 (株)マルエスフリージングジャンクション (有)南陽社 日本連合警備(株) 野村証券(株)甲府支店 (有)ハヤカワ
増中teachers N P O法人八ヶ岳コミュニティ放送 ワカバ(株)みどり薬局 国母歯科医院 峡南幼稚園

SOメイト……一口10万円より法人賛助金を承りSOメイトとして各地区組織をご支援いただいた場合には、
地区組織及びスペシャルオリンピックス日本両方の広報媒体で、ご社名を掲載させていただきます。
2019/2020年にご寄付をくださった方々(前回のニュースレターに掲載の方々以降の寄付金者です)

※敬称略(ご記載のない方は事務局携帯までご連絡ください)

浅原浩二	芦澤武男	天野優舞	安藤悦子	飯島秀敏	飯島美実	池川昭子	池田 清
石原忠勝	石崎友裕	入倉るり子	上野英司	大野 勝	小川貞夫	長田香奈	長田 努
長田 仁	長田 鈴	乙黒孝平	小沼加與	小沼省二	小野田一美	小俣浩一	角間直文
角間信夫	勝俣吉子	勝俣 透	加藤のぞみ	亀田昭夫	川崎美春	木戸八千代	窪澤昭彦
栗原繁美	功刀 充	小池ひろみ	小池雄也	小林キミ子	小林真理子	五味裕章	古明地将人
斉藤ゆかり	坂田芳子	佐久間静子	櫻田 孝	佐野志保	清水圭子	清水恵美子	清水康長
白井麻紀	白須知恵美	白須華子	進藤俊輔	新埜朝美	末木浩一	杉田治郎	杉本春美
高木省加	高橋敏夫	鷹左右 誠	武田和久	田中和子	田中 真	堤 英俊	堤 裕美子
寺倉康介	遠山 萌	豊島裕二	内藤貴大	内藤恵子	内藤雅之	中込さわやか	中込久美
中沢友典	長坂晃一	長坂昌子	中島克仁	中島良美	中田直之	中村友子	西尾充子
西藤吉彦	矢巻英一	早川勝義	広瀬啓子	広瀬武志	深澤宏美	福岡 昂	藤村はるよ
古屋さやか	保坂一夢	保坂昌志	保坂優斗	ポリリアンマリレザ		前田光代	丸山昭彦
宮川明也	宮川としえ	武川拓海	向山知孝	村上美恵子	森山一幸	矢嶋鉄二	矢内 淳
山下 諒	山村 文	若林 功	渡辺和彦	渡辺茂子	渡辺ちひろ	渡邊裕斗	渡辺理恵

賛助金・寄付金振込先

- ・ゆうちょ銀行 00260-9-114874 スペシャルオリンピックス日本・山梨
- ・山梨中央銀行富士見支店 普通208930 特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・山梨
(山梨中央銀行昭和支店から富士見支店に変更になりました)

- ① 正会員・賛助会員 会費 一口3千円 何口でも
- ② 企業・団体賛助会員会費 一口1万円 何口でも

日常のプログラム補助、大会・競技会参加時や事務局の運営費として、大切にに使わせていただきます。

～“認定”NPO法人に寄付をすると、**税制優遇**が受けられます！！～

『認定』と付かないと税制優遇が受けられません

☆法人の場合は…特別損金算入限度額扱いとなり、一般のNPO法人への寄付と比べ経費として扱える寄付金の限度額が高くなります。

☆個人の場合は…所得税や住民税を納めている方は、所得税、住民税、相続税の控除を受けられます。

この制度を受けるには確定申告が必要です。会社員の方で年末調整された方も確定申告を行えば、税金の控除が可能です。SON・山梨の発行する**寄付金受領証明書**と**源泉徴収票**+**確定申告書**です。

計算方法等詳細については、事務局または最寄りの税務署、税理士に、相談窓口に関しては、加えて弁護士や信託銀行などにもご相談下さい。



私たちの一生には限りがあります。その時間の中でどんな人に出会えるかという事は、私にとってとても大切なことであり、大きな宝物です。

スペシャルオリンピックスの事を何も知らなかった私は、2001年山梨で知的障がいのある子供達を支えるお母さん、お父さんと出会いました。子供達がスポーツを通して、自立や社会参加ができる事を、真剣に考えていました。ぜひ、皆様の力を貸してください。

認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本・山梨 理事長 船木上次

スポーツプログラムのおしらせ

【ご注意】現在、馬術を除き、コロナウィルス感染防止のため活動を休止しております。再開の際には、以下の内容が変更になる場合があります。予めご了承ください。

ボウリング 国中 (休止中)

場所 中央市大丸パークレーンズ

日程 毎月第2・第4土曜日 いずれも10時～

参加費 1000円 / 担当: 藤本 090-4242-1325



ボウリング 郡内 (休止中)

場所 都留ファミリーボウル

日程 5月～ 毎月2回 日曜日10時～

参加費: 1000円 / 担当: 前田 090-4918-8879



競泳 甲斐 (休止中)

場所 甲斐市 Kai・遊・パーク

日程 3月～毎月2回日曜日10時～

☆参加費: 100円と施設利用料

担当: 深澤 090-1669-8387



フロアホッケー (休止中)

障がいの重い人から軽い人まで参加できます。チーム競技でなくても個人スキル競技で大会に出場可能。

毎月2回 日曜日 13時～ 参加費: 300円

場所: 北杜市明野町体育館又は都留文科大学

担当: 内田 080-2271-9202



プログラムに関する問い合わせは事務局
☎080-2055-7410にお願いします

ボランティアを 募集中です!

※スポーツのコーチとして

上記のプログラムで、コーチとしてアスリートにスポーツを指導して下さる方を募集しています。コーチクリニックを受講していただくことによりアスリートへの関わり方、指導上のルールなどを学べます。

オリンピック選手を育ててみたいという方、お待ちしております!!

※アスリートのサポートとして

運動は苦手という人でも、アスリートのサポート(スケート靴を履かせる手助け、声掛け、見守り等大会・競技会への同行等)必要な補助をして下さる方を募集中。

※SON・山梨の運営サポートとして

上記のプログラム運営の補助(準備、受付、会計、連絡、写真撮影等)。事務局運営の補助(HP制作、SNSでの広報、ニュースレターの制作、配布等)、大会・競技会を企画、運営。バザー品の制作お手伝い。何をすればいいのか?と迷っている方、一つでもいいのでお手伝いできる方お願いします。

フィギュア&スピードスケート (休止中)

場所: 小瀬アイスアリーナ

冬季毎月2回 日曜日 早朝～

お試し体験、随時行っています。/ 担当: 中込 090-5400-2368



スキー&スノーボード (休止中)

今シーズンのプログラムは終了しました。

次回は2021年1月～3月となります。

スキーは小5、スノーボードは中学生以上の経験者参加可能です。シーズンオフ中も問い合わせ受け付けています。

担当: 内藤 090-8508-9901



陸上 (休止中)

場所: 富士川いきいきスポーツ公園

日程: 毎月第4日曜午前

参加費: 200円

担当: 深澤 090-1669-8387

